

NASUMACHI

議会だより



夢と希望を応援
Go for it Nasu!



チェック!

議会報告会…2
一般質問…8

決算審査特別委員会…4
常任委員会重点活動…14

第5回定例会…6
議会モニター会議…17

予算審査特別委員会…7
議員貝聞録…17

議会報告会 (意見交換会) を開催しています

次号では自治会長等との (意見交換会) を掲載予定です。

那須町農業委員会

7月22日

テーマ ● 那須町農業の活性化に対する取組みについて

● 担い手の育成と確保について

意見

● 米価下落、飼料高騰が農業経営に大きな影響を与えている。

● 国による農業経営に見合う米価格の補填制度のようなものが必要では。

● ふるさと納税で農作物返礼品の割合を増やせば、那須町の農作物の品質の高さをPRできるのでは。

● 家族だけの小規模農家が大多数を占めている。この小規模農家を大切にしてほしい。

● もっと、ごはんの給食を推進できないか。

● 農業後継者については、結婚していないまたは結婚できない若手農業者も多く、まずはこの問題に取り組む必要があるのでは。

● 新規就農者を募るにも、スマート農業を行うにも基盤整備が必要である。

耕作不利地が多い那須町で、どうやって農業を活性化させるか



学校給食



那須町ふるさと納税返礼品の一つ



意見交換

議会報告会とは (意見交換会)

▶ 議会は、町行政と町民の皆さまをつなぐパイプ役として、民意を広く行政に反映するよう政策提言などを行うため、町民と直接対話する議会報告会 (意見交換会) を行っています。

議会報告会

議会改革推進協議会

政策提言書作成

町長へ提出

～開かれた議会を目指して～

多くのご意見の中から一部をご紹介します。

那 須町女性団体連絡協議会

8月17日

テーマ ● これからの那須町について（こんな町になったらいいな）

- 意見**
- 免許を返納しても安心して暮らせる公共交通が必要。
 - 年金で入れる介護施設を多く設置してほしい。
 - 若い人が働ける場所を増やしてほしい。若者の転出を防ぐ取組みを。
 - 景観を守る再生エネルギーとして、小水力発電や地熱発電を取り入れては。
 - 黒田原まちなか広場にトイレがなく、イベントなどで不便。
 - 町の中心地である黒田原の賑わいを取り戻すために、アートギャラリーなどを設けるなど活性化に向けた取組みが欲しい。
 - 自主防災組織などの取組みがもっと進めば安心安全に暮らせる。

高齢者にも若者にも住みやすいまちづくり



意見交換



黒田原まちなか広場

議員の寄附行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が歳暮・年賀などの物を贈る寄附、地域の催し物へ寸志などを出すことは禁止されています。

また、議員に対し寄附を出すよう勧誘する、または要求することも禁止されています。

皆さまのご理解をお願いいたします。

令和3年度の決算を審査し認定



一般会計			
歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	実質収支額
161億8,373万円	151億7,470万円	10億904万円	9億430万円

特別会計			
歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	実質収支額
75億8,316万円	73億3,433万円	2億4,883万円	2億4,783万円

水道事業会計				
	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	実質収支額
収益的収支	7億4,377万円	6億8,119万円	6,258万円	6,258万円
資本的収支	1億927万円	5億113万円	△3億9,186万円	△3億9,186万円

※上記決算一覧表中、単位未満を四捨五入しているため差引金額が一致しない場合があります。

決算審査特別委員会

議員の質疑	町の回答
<p>●町税 町税の収納率が、現年度は99.0%で過去最高。滞納繰越分も39.7%で良くなってきているがその理由は。</p>	<p>●税務課長 財産調査や執行停止を含めた滞納繰越の整理を進めた結果と考えている。それにより現年課税分の滞納整理にも早期に着手できるようになった。職員も収納率向上を意識して取組んだ結果と考えている。</p>
<p>●諸収入 衛生費雑入 資源ゴミ売払い代が減少しているが要因は。</p>	<p>●環境課長 小型家電の中でも、パソコン、携帯などは売れるが、その他は分解するため費用が非常に高く、収益が減っている。</p>
<p>●総務費 ふるさとづくり推進費 ふるさと那須町応援基金について、主にどういった事業に充当されたのか。</p>	<p>●企画財政課長 町長が必要と認める事業 25.8%、子育て支援少子化対策に関する事業 25.5%、新型コロナウイルス感染症対策事業18.4%、自然環境自然景観の保全に関する事業 14.5%、地域産業の振興に関する事業 9.7%などとなっている。</p>
<p>●民生費 保育園費 (保育園)ICTシステムでどういった利便性や効果があったのか。</p>	<p>●こども未来課長 保護者がアプリを使い、園児が登園降園したことがわかる。休む時もこのアプリで連絡出来るので電話が繋がらないということもない。また園からも連絡でき、どの保護者が確認したのかもわかるため、確認していない保護者には電話することもできる。</p>
<p>●衛生費 予防費 健康ポイントの利用者はどのくらいか。またその効果は。</p>	<p>●保健福祉課長 令和3年度は185名。国の統計によると1日あたり1,500歩以上多く歩くことで、1年1人あたり35,000円の医療費抑制に相当するとされている。</p>
<p>●農林水産業費 農業委員会費 農業委員制度が変わり、農業委員12名、推進員30名の体制になったが、以前と比べて支障はでていないのか。</p>	<p>●農業委員会事務局長 支障が出ているという意見は、農業委員、農業推進員からも出ていない。事務局としても現在スムーズに農業委員会活動ができていていると考えている。</p>

令和3年度
那須町国民
健康保険特別
会計歳入歳出
決算認定

決算審査特別委員会
としての
意見・要望を付けて
審査結果を報告

令和3年度
那須町介護
保険特別会計
歳入歳出
決算認定



昨年度の決算審査特別委員会において、国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計の基金残高の有効活用について要望したが、本年度決算についても更に積み増しとなっている。

については、これらの基金の使途について、令和4年度事業または令和5年度予算編成等において、有効に活用されるよう検討することを再度要望する。

9月13日及び14日に審査しました。質疑・回答の一部を紹介します。

議員の質疑	町の回答
<p>●農林水産業費 農業振興費 新たに町民農園を開設し、13区画が全部使われているとのことだが、その効果と今後の課題は。</p>	<p>●農林振興課長 自分で農作物を作りたいという方が多くおり、その方々に農園を提供できたということは一つの効果。ただし、応募者が多く全員に提供できないことが課題。</p>
<p>●商工費 観光費 映像制作誘致活動誘客宣伝事業の実績と内容は。</p>	<p>●観光商工課長 問い合わせが79件、そのうち実際にロケが実施出来たものが21件。内容は、映画4件、ドラマで1件、CM1件、音楽PV（プロモーションビデオ）作成2件、バラエティー10件など。</p>
<p>●土木費 橋りょう維持費 176橋で、安全性に問題があったとのことだが、通行に問題はないのか。また、維持補修の優先順位は。</p>	<p>●建設課長 即通行禁止ではなく、維持補修が必要という判定。同じ判定でも、傷みの進行度はかなり違うので緊急性の高いものから補修工事をしていく。</p>
<p>●土木費 住宅対策費 移住定住コーディネーター業務委託料は約350万円の支出だが、相談件数と移住件数は。</p>	<p>●ふるさと定住課長 相談件数は160件、そのうち移住したのは27件。50～60歳代が多かったが、令和3年から20～30歳代の方の相談も増えている。</p>
<p>●消防費 防災費 備品購入費で防災備蓄倉庫を新規で購入しているが、設置場所はどこか。</p>	<p>●総務課長 スポーツセンターの敷地に設置。今後、水、食料等を備蓄したいと考えている。</p>
<p>●教育費 社会教育総務費 学校運営協議会委員は当初予算で120人を見込んでいたが、決算では98人。何か理由があったのか。</p>	<p>●生涯学習課長 1校15名ぐらいを予定していたが、学校の状況に応じて人数を選任した結果98人となった。</p>
<p>●国民健康保険特別会計 栃木県版保険者努力支援制度は特定健診を受けることで町に支援金が交付されるのか。</p>	<p>●住民生活課長 特定健診に何人来たかではなく、受診率が何%であったか、またその後の特定保健指導が何%だったか、それが前年比に対してどうであったかということで加算される。</p>

9月2日～20日

第5回定例会 審議結果と賛否状況

上程議案・概要	審議結果
条例制定等	
那須町職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について 地方公務員法等の一部改正に伴い職員の高齢者部分休業に関する事項を定める	原案可決 (全員賛成)
那須町議会議員及び那須町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について 公職選挙法施行令の一部改正に伴い選挙活動に係る選挙運動用自動車使用料等の限度額について国政選挙に準じて引き上げる	原案可決 (全員賛成)
地方公務員法等の一部改正に伴う関係条例の整備に関する条例について 職員の定年を65歳に段階的に引き上げるための条例の制定	原案可決 (全員賛成)
人事案件	
教育委員会委員の任命について 教育委員会委員の任期満了に伴い菊地昭一氏を再任	原案同意 (全員賛成)
監査委員の選任について 監査委員の任期満了に伴い相馬一男氏を選任	原案同意 (全員賛成)
協定の締結、訴えの提起	
建設工事委託に関する基本協定の締結について 那須町公共下水道湯本浄化センター他1施設の建設工事委任に関する基本協定	原案可決 (全員賛成)
訴えの提起について 町営住宅滞納家賃等の納入及び住宅明渡しを求める訴えの提起	原案可決 (全員賛成)
補正予算	
令和4年度那須町一般会計補正予算(第4号)について 総額 132億6,760万円 補正額 8億8,800万円 【主な内容】 ・ 財政調整基金積立金 4億5,400万円 (決算余剰金の1/2以上を積み立て) ・ ふるさと納税推進事業費 1億2,965万円 ・ 地域応援商品券事業費 1億4,842万円	 原案可決 (賛成11 反対1)
令和4年度那須町介護保険特別会計補正予算(第1号)について 総額 29億4,940万円 補正額 7,140万円 【主な内容】 介護保険財政調整基金積立金 6,380万円	原案可決 (全員賛成)
決算認定	
令和3年度那須町一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定 (賛成11 反対1)
令和3年度那須町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	 原案認定 (全員賛成)
令和3年度那須町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定 (賛成10 反対2)
令和3年度那須町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	 原案認定 (全員賛成)
令和3年度那須町下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定 (全員賛成)

上程議案・概要	審議結果
令和3年度那須町観光事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定 (賛成10 反対2)
令和3年度那須町宅地造成事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定 (全員賛成)
令和3年度那須町水道事業会計決算認定について	原案認定 (賛成10 反対2)

※ 議長 (池澤昇秋議員) は賛否同数時のみ加わりませ

予算審査特別委員会



道の駅那須高原友愛の森再整備事業を含めた 令和4年度那須町一般会計補正予算(第4号)の 審査・審議とポイント



道の駅那須高原友愛の森内の工芸館

議員全員協議会 (8月26日)

町執行部から、道の駅那須高原友愛の森再整備事業の説明を受けた。
再整備事業には多額の費用がかかるため、町執行部から再整備期間における他の大規模公共事業の計画について再説明を求めることにした。

臨時議員全員協議会 (9月8日)

再度、町執行部からの説明を受け、質疑応答を行った。
町執行部退席後、道の駅那須高原友愛の森再整備事業について議員間で討議を行った。

予算審査特別委員会 (9月16日)

町執行部から一般会計の説明を受け、質疑応答を行った。
町執行部退席後、議員間で討議を行い、道の駅那須高原友愛の森再整備事業について
意見・要望を付けて審査結果を報告することに賛成多数で決定した。

本会議 (9月21日)

予算審査特別委員会審査報告書を**賛成多数で可決**した。

予算審査特別委員会報告書における意見・要望

道の駅那須高原友愛の森再整備事業の実施にあたっては、次の点に留意のうえ事業を進めること。

- 事業効果を適切に見積り、その達成に向けた事業計画を確立したうえで事業を進めること。
- 教育施設等の公共施設個別施設計画に基づく計画的な長寿命化や修繕・更新が予定されているため、本事業による影響が出ないよう財源とのバランスを見ながら個別の事業費などを精査しつつ更新等の費用の低減・平準化により健全な行財政運営を図ること。
- 直売所や物産センターの面積の拡大が予定されており、特に、農産物等の品揃えの充実化を図るとともに納入農家の拡大と育成などに取組み着実な出荷体制を構築すること。
- 友愛の森管理の一元化のもと、なすとらん及び工芸館の運営改善を図ること。
- 建築資材の高騰により総事業費の増加が懸念されるため、那須町の観光や防災の拠点としての機能を確保しつつ、設計及び工事实施の段階においても事業費の圧縮に不断に取り組むこと。



▲動画配信が見られます

議員のつぶやき
町スポーツセンターにもエアコンが設置できないか



おのようこ
小野 曜子

「那須町地球温暖化防止実行計画」について

質問 再エネ地産地消の具体的支援は

町 ▶ 今は調査研究段階にある

問 地方から再生可能※1エネルギーの地産地消を推進するため、那須町温暖化防止実行計画の中に「町民、事業者への支援策を早急に具体化する」などの文言を付け加える考えは。

答〔環境課長〕
エネルギーの地産地消については、今は調査研究の段階にあるため、現在のところ記載の予定はない。

問 脱炭素と結びついた農業の振興は重要であり、農地での※2ソーラーシェアリングや耕作放棄地での太陽光発電を推進する考えは。

答〔農林振興課長〕
積極的な推進をする考えはないが、適切な情報提供に努める。

※1…地域で発電した電力などのエネルギーをその地域内で消費すること
※2…農地に支柱を立てて上部空間に太陽光発電設備を設置し、農業と発電事業を同時に行うこと

問 家庭や企業での屋根置き太陽光パネル設置に対する支援策は。

答〔環境課長〕
県が住宅への太陽光発電、蓄電池の導入支援を新たに検討している。県の補助内容を精査し、町の財政状況を勘案した上で検討していきたい。



町文化センターの屋根置き太陽光パネル

小中学校体育館へのエアコン設置について

質問 体育館へのエアコン設置は

町 ▶ 早急に進めるのは困難

問 町はこれまでも教育、保育施設に順次エアコンを導入している。小中学校の体育館にはエアコンがないが体育館利用時において熱中症防止対策は。

答〔教育長〕
危機管理対応マニュアルの規定に沿って風通しを良くしたり、大型扇風機などを使用し、また休息や水分補給をするよう指導している。

問 災害時に体育館が指定避難所になっているが熱中症防止対策は。

答〔総務課長〕
網戸の設置、扇風機の利用で対策を講じている。熱中症が危惧される場合は空調設備の整っている避難所から優先的に開放していく。

問 体育館へのエアコン設置には高額な費用を要するが、最優先すべきでは。

答〔学校教育課長〕
エアコン設置には、受電容量の拡大工事など全面改修が必要となり費用が高額になるため、早急に進めることは困難である。



体育館で使用される大型扇風機



▲動画配信が見られます

議員のつぶやき

会議録公開は公正な町政運営に欠かせません



たけはらつくお
竹原 亜生

情報公開について

質問 会議録の公開は

町 ▶ 公開の仕方を検討する

問 情報公開を積極的に行う考えは。

答 〔町長〕
情報公開の積極的な推進は、公正で開かれた町政の実現に必要。今後も必要なものは積極的に公開していく。

問 情報公開について、ここ1年半の間に行った調査・検討内容は。

答 〔総務課長〕
千葉市、横浜市など会議録を公開している自治体は確認した。情報公開は大切であり、今後努力が必要だと考えている。

千葉市の情報公開

機 関	公 開 内 容
庁 内	基本方針・重要施策対策・災害対策等に関する会議録
付属機関	審議会・委員会等の会議録
指定管理者・出資法人	協定書・提案書・事業計画・事業報告等

問 会議記録を開示するのか。

答 〔総務課長〕
会議は色々な種類があり、情報を開示するか庁内で検討したい。

問 会議記録を開示して問題になることがあるのか。

答 〔総務課長〕
問題という事ではないが、かなりの数の会議や委員会があるので情報公開の仕方を検討する。

災害時の要配慮者対応マニュアルについて

質問 自治会などへの協力要請は

町 ▶ 協力要請できるよう調整する

問 ^{※1}小地域福祉見守りネットワークの活動状況は。

答 〔保健福祉課長〕
^{※2}見守りマップ、災害時の連絡体制の整備や、自主防災組織の立ち上げなどを行っている。普段の生活の中で見守りにつながっている。

問 地区ごとの ^{※3}見守り業務計画が策定されていない。町の考えは。

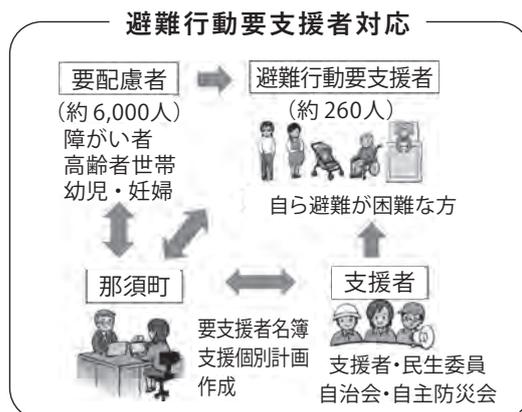
答 〔町長〕
業務計画を那須町社会福祉協議会に任せていたが、那須町行政も社会福祉協議会と意見交換し、進めていきたい。

問 避難支援個別計画は自治会等と共有されているのか。

答 〔保健福祉課長〕
現在、名簿提供だけだが、今年度調査した個別計画を提供したい。

問 災害時に避難支援者が支援できないケースが想定される。自主防災組織や自治会と連携した支援が必要だが、協力要請する考えは。

答 〔保健福祉課長〕
災害時には、地域の方々が相互に助け合う環境が重要。自主防災組織や自治会に協力要請できるように調整する。



◇ほかに「子どもの居場所支援」、「公共施設の省エネルギー化」、「里山・里地整備」の質問もしています。

※1…一人暮らしや高齢者世帯・障がい者世帯などが地域の中で孤立しないよう、地域住民が協働して見守り・助け合いを行うこと
 ※2…見守りが必要な人の所在地を明らかにした地図
 ※3…見守りの体制等について、地域の状況に応じて事業協力者の意見を基に作成する業務計画



▲動画配信が見られます

議員のつづやき

サステナブルファッションの施策展開(学校、自治会など)に期待



ひらやま てるたか
平山輝貴

■ 那須町地球温暖化防止実行計画について

質問 サステナブルファッション推進は

町 ▶ 国にならい推進したいと考える

問 CO2削減に向けた、家庭での実行性の高い具体的施策は。

答 [環境課長]
町民1人ひとりのライフスタイルを変える事が重要であり、環境省の示す*1「ゼロカーボンアクション30」の電気等エネルギー節約や家庭ごみの減量などに取組んでもらいたい。

問 衣類を作る工程で大量のCO2が排出され、また日本において1年に10億枚の新品の衣類が廃棄されている。*2サステナブルファッションの推進は。

答 [環境課長]
「ゼロカーボンアクション30」の取組みを推進していくので、これも推進したいと考えている。

問 衣類の一部を資源物として回収する考えは。

答 [環境課長]
衣類は再利用もできる貴重な資源であり、拠点回収をしている自治体を参考に、再資源化に向け検討していきたいと考える。



必要とする人とゆずりたい人をつなぐ取組み

*1…地域における「暮らし」「社会」分野を中心に、生活者目線での脱炭素社会実現に向けた行動と具体策を示したもの

*2…衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて、将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取組みのこと

■ 町の自治体DX推進について

質問 若手職員のプロジェク参加は

町 ▶ 意見を反映できる環境づくりに努める

問 本町における*3自治体DX推進の基本理念は。

答 [町長]
デジタル社会形成基本法の理念にのっとり、行政サービスにかかる住民の利便性向上や庁舎内事業改善・効率化に取組みたい。

問 課題を共通認識し、効果的な施策を展開するために、自治体DX推進実行計画の策定は。

答 [企画財政課長]
推進方針や実行計画を今後策定したいと考えており、国、県との適切な役割分担をふまえ、町にあったDX推進に努めていく。

問 自治体DXは若手の台頭を促す機会であり、また若手が将来の那須町を考える機会でもあるが、プロジェクト参加は。

答 [企画財政課長]
DX推進に先駆け、主査・主事級を含めた検討部会を設置した経緯もあり、若手職員の意見を聞く事は有効であると感じている。若手職員の意見を反映できる環境づくりに努めたい。



公共交通のDX 自動運転バス実証実験

*3…自治体デジタルトランスフォーメーションの略。自治体がデジタル技術やデータを活用し、業務効率化や行政サービスの改善を進めながら、住民の利便性向上を目指す取組みのこと



▲動画配信が見られます

議員のつぶやき

ユニバーサルデザインガイドはすぐに作れます



たかはし あきら
高橋 輝

■ 役場業務改善について

質問 ユニバーサルデザイン導入促進は

町 ▶ 必要なので、検討したい

問 外国人や聴覚障がい者との円滑なコミュニケーションを図るため、AI翻訳や遠隔通訳を導入する考えは。

答 〔総務課長〕
該当者が来庁した際は支援者が同伴している事が多く、スムーズに対応できているため、現時点の導入は考えていない。今後、そのような場面が増える事も考えられ、これからの課題である。

問 LINEを活用した行政手続きのオンライン化を実施する考えは。

答 〔総務課長〕
今後オンライン化を進めていく中で、前向きに調査し検討したい。

※1…年齢や障がいの有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること

問 納税通知書等の帳票類に※1ユニバーサルデザインを取り入れる考えは。

答 〔総務課長〕
現行システムでの対応は困難だが、対応は必要なので十分調査する。

問 ユニバーサルデザインのガイドラインを作成する考えは。

答 〔総務課長〕
ガイドラインという形になるかはわからないが、ユニバーサルデザインは進めていかなくてはならないので、よく検討したい。



大阪府堺市のユニバーサルデザインガイド

■ ゼロカーボン実現施策について

質問 EV購入助成の考えは

町 ▶ インフラ整備も踏まえて取組む

問 那須町地球温暖化防止実行計画で、目標を達成した場合の具体的なCO2削減量が記載されていない理由は。

答 〔環境課長〕
削減量が算出できないものもある。算出可能なものは今後記載できるよう協議したい。

問 ※3 ZEH普及促進のために助成を行う考えは。

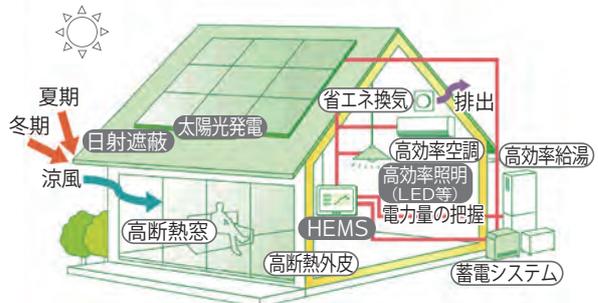
答 〔環境課長〕
地球温暖化防止対策を進める上で効果的だと考える。助成は国、県、他市町の動向を踏まえて検討したい。

問 ZEHの中心となる太陽光発電設備と蓄電池に助成する考えは。

答 〔環境課長〕
国の事業と整合を図る必要があるため、精査しながら検討したい。

問 県北3市町でEV購入補助がないのは那須町だけ。助成の考えは。

答 〔学校教育課長〕
インフラ整備も踏まえて取組みたい。今後、EVや充電設備の購入助成を検討したい。



ZEH(ネット・ゼロ・エネルギーハウス)のイメージ

※資源エネルギー庁より

※2…二酸化炭素の排出量を実質ゼロにすること

※3…Net Zero Energy House(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略。高い「断熱」性能をベースに、高効率機器による「省エネ」と太陽光発電などによる「創エネ」を組み合わせることで、住宅の一次エネルギーの年間消費量を概ねゼロにする住まいのこと



▲動画配信が見られます

議員のつぶやき

現状を一步でも前に進める取組みを



たむらなみゆき
田村 浪行

■ 孤独・孤立対策について

質問 社会的孤独・孤立の把握は

町 ▶ 町独自では把握していない

問 コロナ禍で深刻化する社会的孤独・孤立の実態把握は。

答 〔副町長〕
町独自では調査はしていないが、国の令和3年12月、「人々のつながりに関する基礎調査」に基づく「孤独感が常にある」、「しばしばある」と回答した割合は男性が4.9%、女性が4.1%となっている。

問 当事者からの申請だけではなく※1プッシュ型で支援する考えは。

答 〔保健福祉課長〕
国が策定した、孤独・孤立対策の重点対策の基本方針では、実態把握とともに申請主義によらない声を上げやすい環境整備を推進するとしており、今後調査研究していく。

※1…申請主義の弊害解消を目指して、住民の問い合わせを待たずに、必要な行政サービスにつなげていく方法

問 地域において当事者を包括的に支える支援体制は。

答 〔保健福祉課長〕
※1国の計画の中においても、高齢者に限定しない様々な年代の孤独・孤立に対する生活支援を行う包括支援センターの設置が求められているため、今後調査研究していく。



高齢者の相談に応じる高原地区地域包括支援センター

※2…孤独・孤立対策の重点計画

■ 自治会の地域見守り活動の推進について

質問 孤独・孤立者を生まない取組みは

町 ▶ 自治会への加入促進を図る

問 孤独・孤立に対する自治会等の地域見守り活動を進める考えは。

答 〔総務課長〕
見守り活動は地域における人との繋がり確保の役割を担い、居場所作りや交流の場へ発展する可能性が期待でき、自治会等に対して孤独・孤立対策の趣旨についても理解いただくよう周知していく。

問 自治会役員が改選されても見守り活動等が引き継がれる方策は。

答 〔総務課長〕
見守り活動等行ってきた自治会においては、その活動の必要性、重要性を改選後の役員にも理解を得ることが必要。自治会連合会の協力のもと周知を図っていく。

問 社会的孤独・孤立者を生まないために、移住者や地域住民が自治会に加入しやすくするための取組みは。

答 〔総務課長〕
加入することは孤独・孤立を未然に防止する効果があり重要である。加入促進を図るため、他自治体の優良事例を参考にしていく。



令和4年 第5回定例会 傍聴者アンケート集計結果

定例会アンケートにご協力いただきありがとうございました。

皆様のご意見を議会活動に反映するよう努めます。



◀他のご意見等は
こちらから

アンケート結果は、ホームページにも掲載しております。



アンケート回収日	傍聴者数	回答者数	回収率
9/2～9/20	11人	8人	72.7%

意見

回答

町議会を傍聴して気づいた点、ご意見をいただきました

再生エネルギーについても、消極的な見方と思わざるをえない。

再生エネルギーは地球温暖化防止のために大切な事なので、今後より一層議論を進め、町に提言を行っていきます。

議員の質問内容はとてもわかりやすくまとまっていたよかったです。町からの回答がやはりあいまいで、結果、どうするのがわからないままです。町からの回答の引き出し方の具体化(だれが、いつまでに、どうやって、何を)ができればさらによいと思います(引き出した情報は町民にわかりやすく発信をお願いします)

できるだけ明確で具体的な回答を引き出すようにします。また、町民の皆さまにはできる限りわかりやすく発信します。



1年、1年半前にも回答したのに何の進展もないことに驚いた。情報公開にしてもゼロカーボンにしても防災にしても、すぐに対応しなければ、問題について調査研究している(する)国の対応に合わせて…という応答では進歩がない。那須町独自の政策を持つべき。

町の回答に対しての追跡調査や町独自の政策について執行部に提案していきます。



町の回答は「調査中」や「国、他県、他の市町の取り組みを注視する」などが多く、町として何を目標しているのかよくわからず残念である。

町の目指していることが答弁を引き出すよう、質問の内容を工夫してまいります。

脱炭素社会を実現するためには、具体的な数値目標や、いつまでに何をやるか期間を区切って実行していくことも必要かと思いました。

カーボンニュートラル実現会議やロードマップ作成、重点プロジェクト設定について、町に提言してまいります。

町議会全般について、ご意見をいただきました

高齢者の方々からもっと町のためになるような意見を聞き、実現して欲しいとの声を聞きます。意見交換会なども大切ですが、町議の方々が町民のもとに出向き話を聞く場を多くもてればもっと良い町づくりになると思います。

今後、議員一人ひとりがより多くの町民の皆さまと話し合いをする機会を増やし、町民目線に立った政策提言に繋げていきたいと考えております。

例1：デマンド交通→予約できない(利用者増)ので、改善提案したい。

例2：カヌーや^{サップ}*1SUPなど矢ノ目ダム活用(一般利用)で観光資源の強化など…具体的な意見も多くあります。

*1…「Stand Up Paddleboard(スタンドアップパドルボード)」の略称で、ボードの上に立ち、パドルを漕いで水面を移動するウォータースポーツ

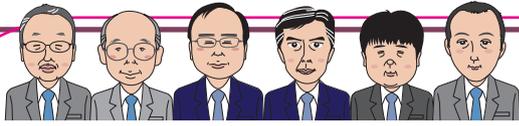


かみ合った形での質問と回答もありました。ソーラーシェアリングの問題など納得できる回答もありました。建設的な議論の積み上げを望みます。

議員の質問力の更なる向上を目指してまいります。

ほとんどが男性で構成されている町議会に違和感。

女性議員を含めた議員の成り手不足を解消するため調査研究してまいります。



～総務産業常任委員会～

常任委員会

行政視察（^{あさご}兵庫県朝来市・有馬温泉）

兵庫県朝来市と（一社）有馬温泉観光協会を行政視察 8月4日～6日

- 住みたい田舎ベストランキング(株宝島社)で常に上位の朝来市の「人口減少対策」について視察。あさご暮らし応援室や地域自治協議会等により移住対策を実施。あさご暮らし体験住宅は事前に地元自治会と面談するなど、地域とのつながりも含め、本気で移住を考えている人を対象に行政と地域による様々なサポートを行っている。



朝来市まちづくり協働部と意見交換

- 「温泉を活かした魅力ある観光地づくり」について、温泉番付で常に上位にランクされる有馬温泉を視察。有馬温泉観光協会会長であり国土交通省の観光カリスマの一人の金井啓修氏に対応いただいた。多くの観光客が平日に関わらず温泉街を散策していた。数十年後を見据え「そぞろ歩き」や「有馬川かわまちづくり」に取組み、このようになるまで30年以上要した。「有馬温泉まちづくり基本計画」を策定し、有馬らしさやその遺伝子を守り育てることなどを基本方針に若者が中心となって取組んでいる。



家族連れや若者で賑わう有馬温泉

那須町消防団との意見交換会

8月26日

「消防団の現状と課題について」などをテーマに那須町消防団幹部と意見交換会を行いました。

主な意見

- タンク車の運転は大型免許、ポンプ車は中型免許が必要であり免許取得の補助があるといい。
- 実出動人員は400名程度であり、定数が400名でも活動に支障がないと思う。
- 操法大会が、団員の負担になっているのは事実。
- 消防団応援の店の拡大や公共施設の割引などがあると団員としてのメリットが生まれる。



参加した副分団長以上の団員

所管事務調査(旧美野沢小・旧芦野小の利用状況) 9月16日

町有財産の有効活用

調査結果

- 旧美野沢小学校、「那須ユートピア美野沢アートビレッジ」として、グランピングやサウナ、キャンプファイヤーなどの設備に加えて、カフェやアートスペースなどが設置されており、校舎・校庭の特徴を活かしつつ誘客施設として有効に活用されていた。
- 旧芦野小学校は、(福)清幸会が地域密着型特別養護老人ホーム「あしの苑」として活用されており、調査時点で満床(29床)となっている。

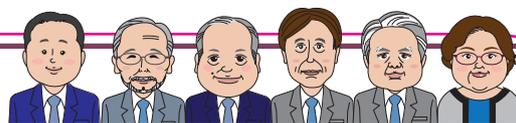


旧美野沢小学校
教室を利用したアートスペース



あしの苑での調査

の重点活動



～民生文教常任委員会～

行政視察（千葉県南房総市・大多喜町）

◆千葉県南房総市◆
人口 35,780人
(令和4年9月1日現在)
面積：230.10km²

南房総市と大多喜町を視察

7月4日～5日



教育関係者と意見交換



幼保小中一貫校（嶺南学園内で）

◆千葉県大多喜町◆
人口 8,436人
(令和4年9月1日現在)
面積：129.87km²

町の活性化につながるSDGsの取組み

SDGs 大多喜学園を視察。

(株)JPFが廃校を活用して「スポーツが育む社会(場づくり)」「地域が育つ事業へ(街づくり)」「人が育つ企業へ(人づくり)」の3つを主に事業を展開している。

また同社は、農業に従事しながらプロバスケット選手として活躍できる人材を育成したり、農業の抱える問題に果敢に取り組んでいて、今後成功事例として全国に展開できれば農業に対する大きな期待が持てる取組みであると感じた。食に携わる職業としての重要性を再確認し若い人が希望を持って関われる環境を本町でも作っていただきたい。そういう思いになった。

南房総市における特色ある教育

南房総市では、子どもたちが地域に誇りと強い思いを持ち、自己の可能性を伸ばす教育を推進するために、

4つの柱を教育方針に掲げている。

- ①学力の向上
- ②南房総学の推進（故郷への誇りと強い思いの滋養）
- ③非認知能力の育成
- ④ハイテクとハイタッチ、デジタルとアナログを並行させた保育・教育の展開

当日対応頂いた三瓶教育長をはじめ関係者との意見交換が行われ、教育長の子どもたちに対する熱い思いを感じた。

「教育とは生き方を教えること。教え続けるために学び続ける。」との信念をもって子どもたちに向き合っている姿に感銘を受けた。



SDGs 大多喜学園と意見交換



SDGs 大多喜学園校舎

議会運営委員会の行政視察

令和4年9月26・27日

山形県 天童市・庄内町・遊佐町



遊佐町少年議会が作成した冊子



天童市と意見交換

調査事項及び調査結果

所見

1 議員報酬の見直し及び政務活動費の支給について

- 議員報酬の見直しにあたっては、県内自治体との均衡と執行部管理職給与を参考にしている。政務活動費の支給については、有効に活用されているとの意見がある一方で、住民等や議員間でも賛否が分かれている。

〔天童市・庄内町・遊佐町〕

- 議員報酬については、全国町村議長会からシミュレーションなどが示されるなど増額を含めた議員報酬の適正化が課題とされている。
- 政務活動費は必要とされているが、課題も多く、町村議会での導入は全国的に進んでいない。
- 議員の成り手不足解消の一手段として、議員報酬の見直しや政務活動費の支給について、今後も慎重に調査研究を重ねる。

2 議員の成り手不足解消対策について

- 平成30年6月の庄内町議会議員選挙において定員割れとなったことを受け、町議会議員の成り手不足を解消するため、定例会での独自の参考人招致など各種対策を実施している。特に女性をターゲットに取り組んでいる。

〔庄内町〕

- 本町では、議会議員選挙において定員割れは発生していないが、全国的に、特に小規模市町村で問題となっている。
- 近年の分権化の進展により、地方議会が有する権限とそれに伴う責任の範囲は拡大しており、地方議会が役割を十分に果たせなくなることが懸念されるため、町民が町議会に関心を持ってもらえるよう取り組む。

3 少年議会について

- 次世代を担う若者たちの町政参加を促すため、平成15年から町内在住・在学の中学生、高校生で構成される少年議会を開催しており、投票率の向上に繋がっている。

〔遊佐町〕

- 本町でも投票率の低迷や若い世代の政治離れが課題となっているため、少年議会等を参考に、主権者教育における議会の取組みを進める。



開催

令和4年
9月15日

みんなで「議会だより」を育てよう

5名のモニターさんから貴重なご意見を多数いただきました。今後もよりよい紙面づくりに努めてまいります。参加していただきありがとうございました。

議会広報モニターと 意見交換会



表紙について

- 表紙の題字はローマ字でない方がいいのでは。「那須」の文字はブランド。
- 伝えたいことを決めて表紙を検討しては。
- 子どもたちを表紙に取り上げるのはとても良い。
 - 町広報紙との差別化が大切。

記事について

- キュービーキャラクターの使用再開。
- 一般質問した内容のその後の対応を掲載。
- 使われている書体の種類が多すぎる。

その他

- 2ヶ月に1回くらいモニター会議を開催しては。

写真左から広報モニターの 安藤秀行さん、高久淳平さん、高田光子さん、羽根田孝人さん、平山重一さん

議員研修会

令和4年8月26日



大正大学 教授 江藤俊昭氏

「議会・議員活動のあり方」をテーマに、大正大学社会共生学部教授の江藤俊昭氏を講師として招き、議員研修会を開催しました。

これからの議会・議員活動にあたり「住民自治の根幹」としてその機能を十分発揮できるよう多くのアドバイスをいただきました。

また、本町の議会だよりの構成について「なかなか良くできている」と好評をいただきました。

- 町振興計画に沿って一般質問、予算・決算審査を行う。
- 一般質問した内容を議会全体の課題として取組む。
- 議案審査が重要であり、議員間討議を通じ、必要に応じて修正、付帯決議を行う。



議員研修会場に議場を初めて使用

レポート
第7弾

那須町立図書館

「新聞でタイムスリップ講座」の巻



那須町図書館はこのほど、令和4年度の「子供の読書活動優秀実践図書館」として文部科学大臣表彰を受けました。子どもの読書や学習への意欲を高める幅広いイベントや講座の開催、読み聞かせボランティアの育成を行っている点が評価されました。

そこで、広報特別委員会では9月17日(土)、同館でのイベント「新聞でタイムスリップ」へ参加しました。



下野新聞の創刊号や号外、そして那須町の昔懐かしい記事などを見ることができた貴重な機会でした。



各種イベント、移動図書館や各学校の学級文庫入れ替えなど地域に根ざした活動に心掛けています。
(深澤館長)



◀昭和55年に行われた
栃の葉国体の懐かしい記事



ぼくの
生まれた日の新聞には
こんなことが
載っているよ。

参加者には生まれた日の下野新聞の一面記事とテレビ欄の縮刷版をプレゼント!

図書館では

- 情報が得られる、学べる、楽しめる。
- いろんな本に出会うことができる。

図書館の利便性の向上のために

- エレベーターの設置
- 書庫の増設
- コミュニティホールの拡大
- 多目的トイレの設置

- 那須町立図書館は、*指定管理者制度を導入し、町民サービスの向上と効率的な運営を図っています。また、100万曲以上が無料で聞ける音楽配信や法令データベースも完備されていますので、多くの町民の皆さん、中高生の皆さんにも利用してほしいと感じました。

*…公の施設をノウハウのある民間事業者等に管理してもらう制度

見学した感想

北海道 松前町議会運営委員会

- 期 日：7月26日(火)
- 視察事項：議会改革の取組みについて
議会運営について
議会だよりの編集について



行政視察等を受入れました

那須町議会では、行政視察（委員会・会派等）を受け入れており、全国各地から多くの方々に当町へお越しいただいています。

群馬県 高崎市広報委員会

- 期 日：8月24日(水)
- 視察事項：議会広報の編集方法について

長野県 下諏訪町広報特別委員会

- 期 日：7月22日(金)
- 視察事項：議会だよりの編集について



宮城県 大和町広報常任委員会

- 期 日：9月21日(水)
- 視察事項：議会だよりの編集全般について

お詫び

- ◆「なすまち議会だより第165号」6ページ上段において、竹原亜生議員の一般質問の回答に誤りがありました。
お詫びするとともに次のとおり訂正します。

問 支援を必要とするケアラーの把握は。

誤 答 来年度協議会を立上げ、ケアラー支援推進計画を策定する。

正 答 ケアマネジャーが行う。小中学生については教師やカウンセラー、子育て支援センターの児童家庭相談員等が把握に努めている。

TOCHIGI ebooks (栃木イーブックス)

栃木県と県内市町が発行する広報誌等の電子書籍を無料で閲覧できる地域特化型電子書籍ポータルサイトです。

『TOCHIGI ebooks』は使用料無料のアプリで、パソコン上のウェブサイト、スマートフォンやタブレットで、本をめくるように「いつでも」「誰でも」「どこからでも」読むことができます。



栃木イーブックス
QRコード

マチイロ

広報紙等配信アプリ「マチイロ」とは、「マチイロ」アプリをスマートフォンやタブレットからダウンロード（無料）し、広報紙等を閲覧できるアプリです。

広報紙をアップロードするとスマートフォンへプッシュ通知でお知らせが可能となります。



マチイロ
QRコード



傍聴席

大沢

ひら いで ふみ ひろ
平出文宏さん



那須町に移住して3年、豊かな自然と諸先輩方との交流を楽しみながら充実した日々を過ごしている若輩者です。

町政に興味を持ったきっかけは、諸先輩方から「困りごと」「こうなったらもっと便利になるのに」などのお話を聞くようになったことでした。町に相談しても無駄、無理と言われる方もいる中で、まずは町政運営を知ろうと2021年11月から傍聴を始めました。

大抵の人は政治には期待できないという印象ではないでしょうか？私もそんな考えを持つ一人でしたが、いざ議員の方々の質疑を聞くと、多忙な中よく勉強されていて知識に裏付けされた内容となっていることに驚かされます。

それに比べて町からの応答は、具体性が乏しく町民としてとても残念に感じます。

議会、議員の方には裏付けされた質疑を今後もお願いするとともに、町からは、「なにを(目的)」「どうして(議論)」「いつまでに(計画)」「どうする(結果)」など具体的な応答および町民が議論の過程、結果を簡単に閲覧できる環境の整備を期待します。

町民の声

小島

わた なべ つよし
渡邊 毅さん



以前、「町民の声」でデマンドタクシー、そして、町民バスの利便性がまだまだ低いことを知りました。度々話題にあがる「免許証の自主返納」は将来、当事者になったとき、今のままでは返納に躊躇してしまうであろうことは間違いないです。高齢の一人暮らしや夫婦二人暮らし、理由あって自家用車を使用していない方、様々な方に対して、自立を促せる町になってほしいと思っています。そういった方々が安心して集える場所や生活圏があり、必要なものが揃った環境で自由に散策し、生活ができる世の中になればと願っています。孤立することなく、多くの人と関わり合い、そして、本来あるべき姿のまま日常生活が送れるということは、心身共に良い効果をもたらすことに繋がると考えています。提示することはとても簡単なことで、課題は山積ですが誰もが当事者になります。どうか一人でも多くの方の笑顔が増えますよう、議会活動していただきたいと切に願う次第です。

12月定例会の予定 11月30日(水)~12月14日(水)

11月						
日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30 定例会 開会			
12月						
				1	2	3
4	5 一般質問 (第1日)	6 一般質問 (第2日)	7	8 常任 委員会	9 常任 委員会	10
11	12 常任 委員会	13 予算審査 特別委員会	14 定例会 閉会	15	16	17

議員全員協議会傍聴のご案内

開催予定(11月~1月)

11/25・12/21・1/25 (9時~)

金 水 水

※開催予定は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

議会のスケジュールは、町のホームページ「那須町議会カレンダー」から確認できますので、ご参考にしてください。



議会を動画で見よう。

9月本会議の様様をインターネットで動画配信しています。

那須町議会中継 検索



表紙の紹介

幸福の科学学園チアダンス部GOLDEN GRIFFINSは、アメリカで開催された世界大会で世界一に輝く実力派です。町の様々なイベントに華を添え、一条乱れぬ華麗な演技は人々に感動と明日への活力を与えてくれます。

編集室

ペイルブルードット。今から32年前に無人宇宙探査機ボイジャー1号が撮影した写真です。そこには淡く青い小さな点にしか見えない地球が写されています。地球は広大な宇宙の中ではとても小さな存在ですが、そこに生きる私たちにとってはかけがえのないものです。

しかし、地球は今、気候変動や地球温暖化など、環境問題が深刻化しており、自然災害の激甚化や農作物の不作など、暮らしへの影響が危惧されています。私たちが安全安心に暮らし続けられるよう、一人ひとりができることから取組んでいくことが必要ではないかと感じています。

町では、「なすまち緊急情報伝達システム」を運用していますが、10月1日からは固定電話へも緊急情報を伝達する「すぐメールPlus+」のサービスを開始しました。私たち議員も皆様の安全安心な暮らしの実現に向けて活動していかねければと思います。

関 幸夫

議会広報特別委員会

- 委員長 平山 輝貴
- 副委員長 関 幸夫
- 委員 高橋 輝
- 委員 田村 浪行
- 委員 木村 秀一